



北海道大学

北海道大学における博士論文電子 公開の取組み

2015年11月11日

北海道大学 附属図書館学術システム課
佐々木 翼

北海道大学の博士論文

- 博士論文数
- 公開までの流れ

課題1：著作権対応

申請者が必要な確認手続を行ったのか把握できない。

提出されたPDFに

- 出版社版の抜き刷りがある
- 漫画やアニメのキャラクターが載っている



課題2: 要約公表の論文の扱い

全文が公開できない論文が蓄積していく恐れ



附属図書館における取組み

著作権処理の問題に対して

- 学部でのインターネット公表説明会
- 博士論文のインターネット公表相談ホットライン

スタンス

- 著作権処理のノウハウ
- オープンアクセス推進
- 業務の省力化



インターネット公表説明会

- 北海道大学「学位規程」の改正
- インターネット公表における注意点
- 「やむを得ない事由」と要約公表について
- 博士論文に学術雑誌掲載論文を含む場合の対応
- 雑誌へ投稿・出版を予定している場合の対応

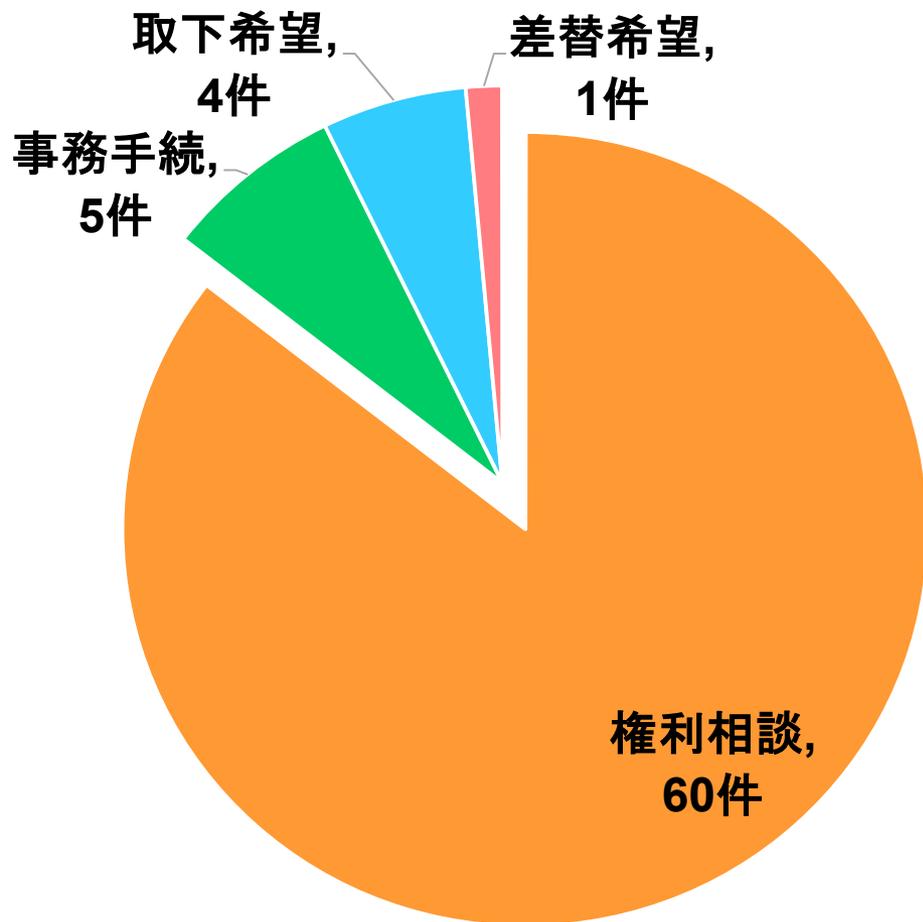


博士論文のインターネット公表相談ホットライン

- 権利関係の相談窓口
 - 出版社ポリシーの確認、解釈
 - 出版契約書、著者権譲渡契約書の確認、解釈
 - 出版社への問合せ方法
- 2014.1～ 相談件数:70件



相談内容



相談例

- 博士論文をもとに学術雑誌に投稿したい
- 学術雑誌掲載された論文(全部・一部)を博士論文に含めたい
- 要約の書き方を知りたい
- 博論の内容を雑誌に投稿するので取下げたい(公開後に問合せ)
- 誤字があるので差し替えたい



今後

ホットラインを運用して

大半の質問内容が似通ったもの

→制度そのものに対する認識や理解の不足

WebサイトでFAQの作成や共通する留意事項について説明

学部での説明会を行って

課題:一部の学生・教員にしか伝わっていない

今後:新入生ガイダンスなどの場で全学生に対し実施

